

かたりつぎ

朗読と音楽と奇跡のピアノ

東日本大震災の語りつく記憶
あらためて思いだすあらためて語りあう
「備える心」がよみがえる



竹下 景子
(撮影 篠山紀信)



谷川 賢作
(©深堀瑞穂)

2024年3月2日〔土〕

開場 13:30 開演 14:00 (終演予定 15:30)

会場 いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場

〒970-8026 福島県いわき市平字三崎1番地の6
TEL.0246-22-8111 FAX.0246-22-8181

会場までのアクセス・駐車場情報は QRコードで ▶▶▶



全席自由

入場無料・要入場券

650席(車椅子4席) *未就学児の入場はできません。

先着順につき、定員になり次第受付終了

取扱窓口:アリオステケットセンター

TEL.0246-22-5800 (10:00~20:00毎週火曜定休)

ライブ中継 13:55~ (当日のみ中継の予定)

中継URLは「みちのく震録伝HP」にて2024年2月14日にお知らせします。

<https://www.shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp/news/>

(右のQRコードからもアクセスできます)



プログラム

1. 黙祷 2. 挨拶 3. みちのく震録伝の報告

※プログラムの内容は予告なく変更することがございます。

4. 防災紙芝居「つなみととよまのかんのんさま」いわき短期大学松井素子准教授と学生の皆さん(會川栗里、若勢里奈、齋藤陽莉、武内あずさ)

5. かたりつぎ (ミニコンサートを含む) [朗読] 竹下 景子 (俳優) [演奏] 谷川 賢作 (ピアニスト)

お問い合わせ/事務局 TEL.090-7663-4102 (平日 9:00~17:00)

主催・共催: 東北大学災害科学国際研究所、かたりつぎ実行委員会・いわき市

後援: 福島県、NHK福島放送局、ラジオ福島

協賛: 積水ハウス(株)〔予定〕、TOPPAN(株)、日本総合システム(株)、(株)ジェイアル東日本企画、国際ロータリー いわき分區



TOPPAN



かたりつぎ ~朗読と音楽と奇跡のピアノ~

出演者 PROFILE

竹下 景子



1953年9月15日生まれ。愛知県名古屋市出身。東京女子大学文理学部社会学科卒業。NHK『中学生群像』出演を経て、1973年NHK銀河テレビ小説『波の塔』で本格デビュー。映画『男はつらいよ』のマドンナ役を3度務め、『学校』では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。2007年、舞台『朝焼けのマンハッタン』『海と日傘』で、第42回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。テレビ・映画・舞台への出演の他2005年日本国際博覧会「愛・地球博」日本館総館長をはじめ、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」ワクチン大使、国連WFP協会親善大使など幅広く活動している。1999年から阪神淡路大震災復興支援のメモリアルコンサートに継続して参加。東日本大震災が発生した翌年2012年3月、復興支援コンサート実行委員会の橋渡しで東北で「かたりつぎ」がスタート、今年で12回目の参加となる。

谷川 賢作

(ピアノ 作・編曲)



1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」「孤独の発明」ハーモニカ奏者続木力とのユニット「バリヤーン」、また父である詩人の谷川俊太郎と朗読と音楽のコンサートを全国各地で開催。80年代半ばより作・編曲の仕事をはじめ、映画「四十七人の刺客」「竜馬の妻とその夫と愛人」NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。88、95、97年に日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。06年びわ湖ホール制作「雷の落ちない村」の音楽監督(コンサートライブCD「雷の落ちない村」13年7月にリリース)ピアニスト館野泉に組曲「スケッチ・オブ・ジャズ」を献呈。画家、山本容子の絵とエッセイで綴る「Jazzing」の音楽プロデュース。兵庫県立芸術文化センター制作の音楽劇「赤毛のアン」富山県文化振興財団委嘱作品「少女少女のための交響詩〜めざめる羽はばたく四季〜」(作詩/覚和歌子)2009年3月初演。金沢ジュニアオペラスクール第二期音楽監督。兵庫県立ピッコロ劇団「あずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス」「歌うシンデレラ」映画「カミハテ商店」(2013おおさかシネマフェスティバル音楽賞受賞作品、監督・山本起也)最新刊の楽譜集「よしなうた」(詩・谷川俊太郎)23年5月DiVa最新作「静かな犬」を配信とダウンロードでリリース。音楽を担当した最新映画「祈り〜幻に長崎を想う刻」(監督・松村克弥)

谷川賢作オフィシャルサイト

<http://tanikawakensaku.com/>

松井 素子



いわき短期大学幼児教育科准教授、博士(教育学)、宮城県出身。2020年東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科学校教育学専攻博士課程修了。東京都で図画工作科の専科教諭や中学・高校で美術科教諭を務めた後、2020年より東京学芸大学、帝京科学大学、白鷗大学等で非常勤講師を経て、2022年から現職。SDGsに紐づくESD(持続可能な開発のための教育)や、プロジェクトを基にした学びとアートのかかわりを研究している。今回制作した紙芝居は、9月にトルコで行われた国際美術教育学会(InSEA)での口頭発表において好評を博した。



防災紙芝居
「つなみとよまの かのんさま」

奇跡のピアノ

東日本大震災で大津波に襲われた旧豊間中学校のグランドピアノ。ピアノショップいわきの遠藤氏が修復を手掛け、今では「奇跡のピアノ」として、いわき震災伝承みらい館に展示されています。今回は、朗読の竹下景子さん、演奏家の谷川賢作さんとともに、東日本大震災の記憶を未来へ語りつぎます。



柴山 明寛



東北大学災害科学国際研究所准教授、博士(建築学)、静岡県出身。2006年工学院大学院建築学専攻博士課程修了。2008年東北大学災害制御研究センター助教を経て、2012年から東北大学災害科学国際研究所災害アーカイブ研究分野准教授。地震災害を建築工学、地震工学地域防災などの様々な視点から防災・減災方法を研究。東日本大震災以降、震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝」に従事し、震災復旧復興支援、南海トラフの防災対策、災害記録・記憶の伝承に繋げる研究を行っている。

司会

阿部 未来

(フリーアナウンサー)



宮城県石巻市出身ラジオパーソナリティ、テレビ・ラジオ・ウェブ CMや企業動画のナレーター、リポーター、MCなどフリーランスで活動。防災士として東京都内の公共施設で東日本大震災の語りべ活動をしている。